

# アスファルト乳剤型

# ユニコールド® 常温型

火気不要  
プライマー不要  
一本で速硬充填  
クラック補修にも  
目地充填にも

## 舗装調査・試験法便覧 乳剤型 規格適合 低弾性タイプ

ユニコールドは二液混合型ゴムアスファルト乳剤タイプの簡易迅速施工用充填材です。主剤容器はチューブになっており硬化剤(液状)を入れて振り混ぜるだけで速硬化型の注入充填材となります。低弾性タイプの目地注入材としてのほかにも、その使いやすさから、様々な場所で活躍する汎用常温シーリング材です。

## 特長

### プライマー不要

専用プライマー不要で施工でき、塗布・乾燥の手間を省略できます。

### 簡単充填

容器の先端ノズルの切断寸法を調整することで、目地幅やひび割れ幅に応じた簡単施工が可能です。

### 速硬化タイプ

1時間程度で硬化する速硬化タイプです。

### 環境にやさしく安全性高い

常温施工タイプなので、火気を使用せず、安全に施工できます。加熱施工タイプに比べて、煙やCO<sub>2</sub>の発生もなく、環境に配慮した製品です。



▲アスファルト舗装のクラック充填に

## 使用例



▲土間目地の充填に



▲舗装と点字ブロックの目地に



▲舗装とシリコンの境界目地(防草)に



▲アスファルトクラックの補修に



▲橋梁伸縮部の充填に



▲構造物と舗装の取り合いに

## 使用方法



①外気温に応じて設定された量の硬化剤を主剤のチューブへ入れる。

※硬化剤が黄変する事がありますが性能に影響ありません。

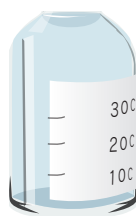
※硬化剤に若干の沈殿物が生じる事がありますので、その場合はよく振り混ぜてご使用下さい。



②キャップをし、**20回程度容器を上下に振り**内容を混ぜます。

混合後、キャップの先端(ノズル)をカッター等で切断し、目地へ注入して下さい。

※粘度が低いので勾配がある目地注入には適さない場合があります。ご利用の際には状況をよくご確認下さい。



※施工時気温に応じた硬化剤の添加量はラベルに目盛り線で記載してあります。実際の施工現場では硬化時間は多少前後する場合がありますが、硬化剤の添加量を規定量よりも少なくすると硬化不良の要因となりますので、必ず規定量添加して下さい。

※ユニコールドはプライマーを塗布しなくても被着体と良好な接着力を発揮します。



ユニコールド  
取扱説明動画



## 使用上の注意

- 施工箇所の清掃を十分に行って下さい。湿潤接着性は良好ですが、水中硬化性ではありませんので、水溜まりなどは除去して下さい。
- 硬化剤は溶剤を含みますので、火気には十分お気を付け下さい。
- ユニコールドが手などに付着した場合は、速やかにウエスなどでふき取り、ぬるま湯、石けんでよく洗って下さい。
- 保存は室内暗所(40℃以下)において下さい。凍結は避けて下さい。
- 速硬化タイプのシーリング材ですので、主剤および硬化剤の混合後は速やかにご使用下さい。
- 使用前に製品添付の取扱説明動画を必ず確認して下さい。
- その他安全性に関する詳細は、安全データシート(SDS)を確認して下さい。
- 硬化剤は貯蔵時に黄変や若干の沈殿を生じる場合がありますが、製品性能には影響を及ぼしませんので、よく振ってご利用下さい。
- ユニコールドは水分が離脱して硬化するタイプのシール材です。新設コンクリートに使用する場合は、コンクリート打設からの日数が経過していない水分の多い条件では使用を控えて下さい。
- ユニコールドはアスファルトを主成分としているため、低温条件下では硬化物が硬くなり、引張変位の追従性が常温時に比較して低下します。

## 一般物性

試験項目	単位	ユニコールド社内規格	日本道路協会 適合規格		備考
			加熱注入材 低弾性タイプ※1	瀝青系常温施工式 目地材 常温式※2	
混合比	—	17:1(重量比)	—	—	—
揮発分	%	30以下	—	35以下	70℃×24時間
針入度 (円すい針)	mm	6以下	6以下	15以下	25℃
流動	mm	5以下	5以下	15以下	60℃×5時間
引張量	mm	3以上	3以上	2以上	-10℃

※1:舗装施工便覧 ※2:舗装調査・試験法便覧

## 荷姿

荷姿		消防法危険物情報
500g/セット (10セット/箱)	主 剤:472g/チューブ 硬化剤:28g/瓶	主 剤:非該当 硬化剤:危険物第四類第二石油類
18kg/セット	主 剤:17kg/缶 硬化剤:1kg/缶	



18kg/セット



500g/セット



## アオイ化学工業株式会社

本社/〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代)

http://www.aoi-chemical.co.jp

FAX(082)879-7260

東北支店/TEL(022)384-3171(代)

広島工場/TEL(0826)46-3511(代)

FAX(022)382-1260

FAX(0826)46-2843

関東支店/TEL(03)3993-9311(代)

埼玉工場/TEL(048)584-2511(代)

FAX(03)3993-9315

FAX(048)584-2510

北陸支店/TEL(025)280-0131(代)

北京支社/TEL+86(10)-65584184

FAX(025)281-8338

アオイテクノサービス(株)/TEL(082)877-0017(代)

中部支店/TEL(052)332-5611(代)

アオイコーポレーション(株)/TEL(082)877-7336(代)

FAX(052)332-5615

アオイドリーム(株)/TEL(082)831-1345(代)

近畿支店/TEL(06)6631-2060(代)

台湾/奥徳化学建材股份有限公司

FAX(06)6631-2170

シンガポール/AOI KAGAKU(SINGAPORE)

中四国支店/TEL(082)877-7171(代)

PTE.LTD.

FAX(082)877-5280

TEL(65)6659-1137(代)

九州支店/TEL(092)623-5556(代)

FAX(092)623-5559